## 総合文化研究所・アメリカ文化ゼミ共催 「東京外国語大学文学・文化セミナー1,2」開催報告

加藤雄二

本年 12 月 7 日 (水) と 12 月 14 日 (水) の午後 5 時 40 分から、日本大学の Myles Chilton 教授 (7日) と作家、プロデューサー、大学講師の Dean Conrad 氏 (14日) をお招きし、 英語による小規模のセミナーを総合文化研究所とアメリカ文化ゼミ共催で開催しました。

Myles Chilton 教授は現代における文学研究の意義について "Why Study Literature?" とい うタイトルでお話しになり、会場の総合文化研究所会議室に集まった学部生・大学院生と 英語で活発な議論を交わされました。

Dean Conrad 氏は、スクリプト・ライターおよびイギリスの大学の講師としてのご経験 を踏まえ、英語のライティングについて具体的で有意義なアドバイスをくださいました。 Conrad 氏のお話は大変にわかりやすく、学部生・大学院生ともに有意義な時間を過ごせた と思います。Conrad 氏は本学学生の資質の豊かさが大変に印象的だとおっしゃられていま した。

どちらのセミナーでも、非常に活発な議論が講師の先生方と学生間で交わされ、こうし た小規模のインターアクティヴな活動の重要性があらためて感じられました。講師として お話しくださったお二人の先生方にご感謝申し上げます。

これらセミナーの一環として、1月25日(水)には作家で本学卒業生の島田雅彦氏をお 招きし、現代日本文学についてお話しいただくことになっています。今後もこうした活動 を続け、本学学生の研究活動の活性化に貢献すべく努力したいと考えております。

セミナーの開催にあたりましては、沼野恭子教授、久野量一教授、総合文化研究所教務 補佐のみなさんに大変お世話になりました。この場をお借りいたしまして御礼申し上げま す。

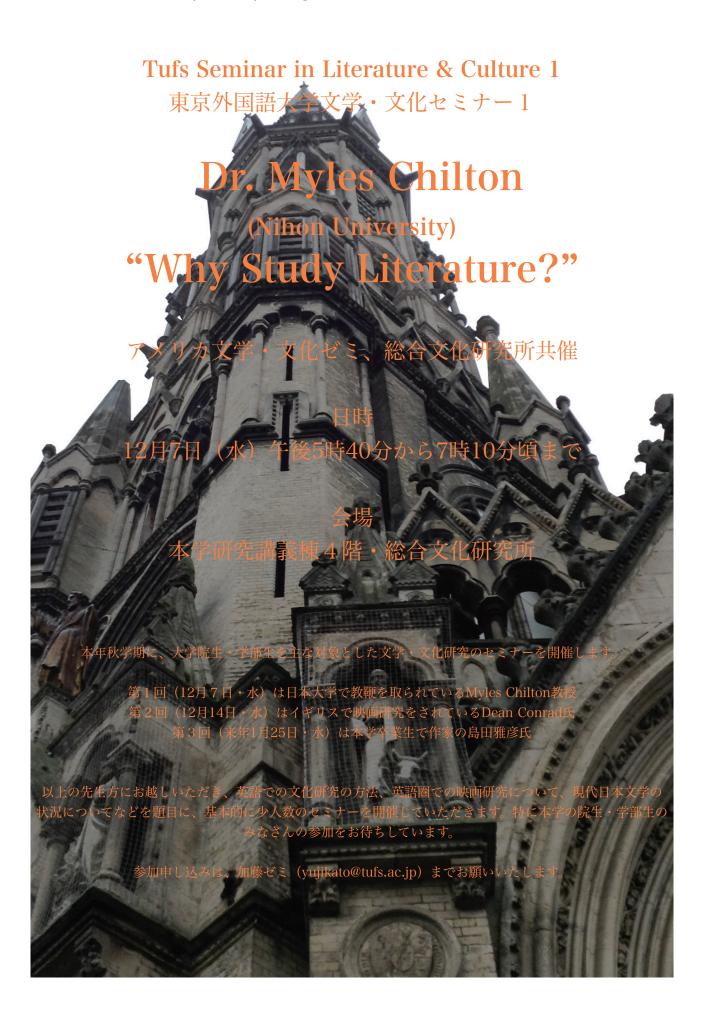
東京外国語大学・文化セミナー 1,2

日時: 2022年12月7日(水)、12月14日(水)

場所:総合文化研究所会議室

登壇者:Myles Chilton(日本大学教授)、Dean Conrad(作家、プロデューサー、大学講師)

共催:東京外国語大学総合文化研究所、アメリカ文学・文化ゼミ



## Tufs Seminar in Literature & Culture 2 東京外国語大学文学・文化セミナー 2

総合文化研究所/アメリカ文学・文化ゼミ共催

## Dr. Dean Conrad

(FILM STUDIES; WRITER, PRODUCER, TEACHER)



BORN IN ENGLAND, DR. CONRAD HAS LIVED AND WORKED ACROSS VARIOUS TERRITORIES.

HE HAS TAUGHT A RANGE OF ENGLISH AND DRAMA RELATED SUBJECTS - BOTH ACADEMIC AND PRACTICAL. HE WRITES LARGELY IN THE FIELD OF CINEMA, THE SUBJECT OF HIS LATEST BOOK, AND HE CURRENTLY HAS OTHER PUBLICATION PROJECTS AT THE PLANNING STAGE. HE ALSO HAS SCREEN DRAMAS AND DOCUMENTARIES IN DEVELOPMENT WITH PRODUCERS WORLDWIDE.

## 日時 12月14日(水)午後5時40分から7時10分頃まで 会場 本学研究講義棟4階・総合文化研究所

第2回目はイギリスでfilm studiesを研究・教育、writer, producerとしても活躍されているDean Conrad氏にお話を伺います。基本的に少人数のセミナーですが、特に本学の院生・学部生のみなさんの参加をお待ちしています。参加申し込みは、加藤ゼミ(yujikato@tufs.ac.jp)までお願いいたします。